

島原七つの文芸碑めぐり

島原歌舞練場は、明治六年（一八七三）太夫町に島原女組場として開設され、青柳踊や温習会が上演されていたが、同十四年頃には衰微を極め、青柳踊等も頓挫した。その後景気の回復により、太夫道中が再興され、歌舞練場が常にその巡行の拠点としての役割を果たしていた。しかし、当初の歌舞練場は、狹隘にして、かつ貸座敷組合事務所との共用であったため、昭和二年（一九二七）に中之町の現在地に移転し、本格的な劇場施設として新築された。それ以来、この新歌舞練場は、歌舞会に於ける養育会が運営にあたり、歌舞音曲の練習発表の場として、毎年温習会が開催された。戦後の同二十二年以降は島原貸席お茶屋業組合の事務所としても使用されてきたが、平成八年（一九九六）同組合の解散に伴い、歌舞練場を解体し、「歌舞練場」百二十余年の歴史を閉じることとなった。

また、天保年間の島原島敵図によると、当地はもと稲荷社が鎮座していたことから、この大坂には、歌舞練場解体

宝暦のむかしの夢は見え見つれ
夜半の投寄 聴くよしもなし

吉井勇（歌人 一八八六―一九六〇）

二 歌舞練場跡記念碑

寛永十八年（一六四一）に開設された島原は、当初堀と塀で囲まれ、東北角の大門のみであったが、享保十七年（一七三二）に西の大門が設けられた。その後、東北角の大門は、明和三年（一七六六）に島原の中央を東西に位置する道筋と呼ばれる道の東端である現在地に付け替えられた。当初の門については詳らかでないが、享保十四年（一七二九）には、冠木門であったと考えられ、その後扉重門、さらに腕木門となった。嘉永七年（一八五四）の島原東半分の大火では、この大門も焼失した。大火後、簡易な冠木門で再建されたが、慶応三年（一八六七）には、神社仏閣なみの本格的な高麗門として立て替えられた。これが現在の大門である。昭和六十一年（一九八六）に京都市登録有形文化財として登録された。

一 大門

嶋原のでぐちのやなぎをみて
なつかしき やなぎのまゆの 春風に
なびくほかげや さとの夕ぐれ

運月尼

大田垣蓮月（歌人 一七九一―一八七五）

平成29年 京の冬の旅「大政奉還150年記念」



京都 Kyoto

Shimabara

島原

文芸碑めぐり

◆島原の文化と名所・旧跡案内◆

島原は、江戸時代以来、公許の花街（歌舞音曲を伴う遊宴の町）として発展してきた。寛永十八年（一六四一）、官命によって、島原の前身である六条三筋町から現在の朱雀野の地に移された。その移転騒動が、九州で起きた島原の乱を思わせたところから、一般に「島原」と呼ばれてきたが、正式地名は「西新屋敷」という。この島原は、単に遊宴を事とするにとどまらず、和歌俳諧等の文芸も盛んで、ここに江戸中期には島原俳壇が形成されるほどの活況を呈した。

輪違屋



輪違屋は、太夫や芸妓をかかえていた由緒ある置屋で、元禄年間（一六八八―一七〇四）の創業と伝える。現在の建物、安政四年（一八五七）に再建されたが、その後増改築がなされ、明治四年（一八七二）にはほぼ現在の姿になった。平面構成は、一階南半分の居室部分と一階北半分及び二階を占める座敷部分からなる。座敷は十数室あり、二階の「傘の間」「紅葉の間」が主要な座敷で、その襖や壁の斬新な意匠には目を見張るものがある。

輪違屋は、建築的に質が高く、また最古の置屋の遺構として貴重であり、昭和五十九年（一九八四）に京都市指定有形文化財に指定された。現在はお茶屋業として営業中のため非公開。

島原

角屋



指定された。

揚屋とは、置屋から太夫や芸妓を呼んで歌舞音曲の遊宴をおこなったところであるが、江戸後期の書物の中では、客を「饗すを業とする也」と定義されていることにより、現在の料理屋・料亭にあたる。饗宴のための施設ということから、大座敷に面した広庭に必ずお茶席を配するとともに、庫裏と同規模の台所を備えていることが重要な特徴となっている。

所蔵美術品では、昭和五十八年（一九八三）に蕪村筆「紅白梅図屏風」が重要文化財に指定された。また、平成元年（一九八九）には財団法人角屋保存会が設立され、以来、角屋の重要文化財建造物と美術品等の保存と活用が行われている。さらに平成十年度からは、「角屋もてなしの文化美術館」として公開している。平成二十二年四月一日付けで、角屋の庭が「京都市指定名勝」に指定された。

角屋もてなしの文化美術館

公開の期間と料金
■開館時間 3月15日～7月18日
9月15日～12月15日
午前10時～午後4時まで
■休館日 月曜日（祝日の場合翌日）
12月16日・13月14日と7月19日・9月14日
■入場料 一般（大学生を含む）1,000円
小学生 500円
中学生 800円
※2階の特別公開の座敷（買入）の間は事前にお電話でお申し込み下さい。料金は入場料の他に別途必要です。
大人800円 中・高校生600円 小学生以下お断り
電話 075-351-0024

三 大銀杏

嶋原の外も深るや 藍鳥 嵐雪

服部嵐雪（俳人 一六五四―一七〇七）

島原住吉神社の旧境内地北端に植わっていたこの大銀杏は、明治維新後の廃仏毀釈により、杜格株のない住吉神社が廃社になるも、神木として遺された。その後明治三十六年（一九〇三）に神社は再興されたが、境内がこの大銀杏のところで拡大されるには至らなかった。

昭和五年（一九三〇）にこの樹の根元に弁財天が祀られることにより、さらに神木として崇められ、今では樹高（二十米）、幹周り（三・五米）ともに樹齢三百年相応の島原一の巨木となっている。

四 島原西門

花の色はいひこそ知らね 咲きみちて
山寺遠く 白ふ春風

富士谷成章（国学者 一七三七―一七七九）

島原の入口は、当初東の大門のみであったが、享保十七年（一七三二）に西側中央部に西門が設けられた。それは両側に門柱を立てただけの簡略なものであったが、天保十三年（一八四二）に現在位置に移され、構えも高麗門型となった。近年まで島原の西門として偉観を伝えていたが、昭和五十二年（一九七七）、輪禍によって全壊した。三年後に門柱のみが復元されたが、平成十年（一九九八）に再度の輪禍に見舞われて、それも倒壊した。現在は島原西門の由来と往時の形容を刻して石碑が建立されている。

五 島原住吉神社

住吉の松の常盤に 春はなほ
色香あらず 神垣の梅

成章

六 幸天満宮

曇りなく 神の光も やばらきて
ちりつか山に 交る瑞垣

成章

住吉神社の境内社である幸天満宮は、当初揚屋町の会所に天神の祠があり、それが、享保十九年（一七三四）当所に遷座したものである。延享五年（一七四八）より、筑紫太宰府天満宮にならい、儒教の神事が営まれるようになった。それは、色紙、短冊などを持ち集まり、「書を替えん」と言いつつ取り交わす甚だ興あるもので、諸客の見物で賑わったが、明治以降は完全に廃れてしまった。

七 東鴻臚館跡

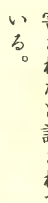
白梅や 墨芳しき 鴻臚館 蘆村

与謝蕪村（俳人 一七一六―一七八三）

平安時代、京の中央を南北に朱雀大路が貫き、その七条以北の東西にふたつの鴻臚館が設けられていたが、この島原付近は東鴻臚館址にあたる。当時この館を利用したのは、唐ではなく、渤海国の使節に限られた。時の政府は渤海客を大いに歓待し、日本の国威を示すために林邑宴を演奏したり、詩文の会などを催していたが、延喜二十年（九二〇）頃には廃せられた。そうした由緒がある顕客接待の場が、江戸時代の島原にもてなしの文化の場として蘇ったことは意味深いことといえる。

◆新選組と角屋◆

幕末の文久三年（一八六三）九月十八日、角屋の大座敷「松の間」において、新選組四十数名の大宴会が催された。新選組の初代筆頭局長芹沢鴨はそこで泥酔、駕籠で壬生の屯所八木邸へと送還されたが、その深夜、近藤一派によって暗殺されてしまった。となると、角屋の「松の間」が、芹沢にとつて最後の晩餐の場となったわけである。



K2P



創造を育むビジネス空間 京都リサーチパーク

京都リサーチパーク株式会社
〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町134 TEL 075-322-7800
www.krp.co.jp

●MAP／●C4

京果グループ 京都青果合同株式会社

取締役名誉会長 内田 昌一
代表取締役社長 内田 隆

〒600-8847
京都市下京区朱雀分木町市有地
Tel 075-315-8212 fax 075-321-0383

●MAP／●

一緒にうれしい
On Your Side

みなさまのすぐなりに京都中央信用金庫があります。

京都中央信用金庫

市場支店 丹波口出張所
七条通千本西入ル ☎(311)6227
☎(321)4144 JR丹波口駅前通南 ☎(343)5411
☎(343)5414

●MAP／●C4 ●

魚河岸 宮武

〒600-8829
京都市下京区西新屋敷下之町 アンクル島原1F
TEL 075-203-1855

●MAP／●

「島原七つの文芸碑」所在地

- 島原大門
- 歌舞練場跡 記念碑
- 大銀杏
- 島原西門
- 島原住吉神社
- 幸天満宮
- 東鴻臚館跡

※MAP2外は、制作の都合により実際の地図と若干比率が異なります。

京都鉄道博物館
kyoto railway museum



●MAP／●C4 ●

亭 すっばん料理

京・島原大門西入ル二筋目上ル
TEL&FAX 075-361-6767

●MAP／●

島原石畳風道路

伝統ある島原は、これまで京都市の美観地区に指定されておりましたが、平成二十二年十月、京都市建設局道路建設部道路環境整備課の推奨のもと、歴史と文芸に育まれた島原界隈のさらなる景観の向上のために、島原六ヶ町道路を石畳風（御影石風）に改修いたしました。

これにより、先に建立しておりました七基の文芸碑とともに、京都の方々は申すまでもなく、観光客の皆さまがたにも、風情ある島原の散策をいっそう楽しんでいただけることとなりました。

●MAP／●

維新の石標

(石標表題)
長州藩志士 久坂玄瑞の密議の角屋
(石標裏面文)
「久坂玄瑞は 吉田松陰の義弟 松陰死後塾徒を率い 尊攘に挺身 文久政変に山口へ七脚落ちを斡旋するも 元治元年甲子年七月 蛤御門の変に遭い 壮烈な死を遂げた享年二十五 角屋は玄瑞が屢々暗殺の難を避け 密行密議した場所である」
大正四年、京都市教育会が史跡に石標を建立すべく計画され、一部は建立、一部は未建立のままになっており、この石標も未建立の中の一つでありました。昭和五十九年、元治元年甲子年蛤御門の変より百二十年目の甲子年にあたり、角屋で再建を計画し、昭和六十年七月に竣工いたしました。表題は、昭和六十年当時の京都府知事林田悠紀夫様のご筆であります。

京都市内最大級の充実した浴場施設!

浴岩風呂 館内味処

誠・湯 花車

政府登録観光旅館 SHOEI

湯の宿 **松栄**

京都市下京区壬生川通正面西入
☎075-351-4084 FAX 075-351-4613

●MAP／●

島 原

輪違屋

TEL 075-351-0261

●MAP／●

京都発! おいしさを求めて

京の伝承菓子「生餛飩」各種
京名物「茶だんご」京炊飯菓「五條乃橋」
京のたれ団子「都こてまり」他

京菓子司 **三昇堂小倉**

【本店】京都市下京区花屋町壬生川西入
☎(075)351-5923 【島原大門前】
京都駅 ザ・キューブ1階 B1「京名菓売場」
地下街 ポルタ「京名菓売場」
八条口 アスティ各売店・近鉄ハース他
http://www.sanshodo-ogura.co.jp

2010 年

●MAP／●

京料理・寿司

乙文

京・島原大門東 電話 (351) 2792

●MAP／●

あなたの町の

京都島原郵便局

京都市下京区小坂町7-6
(壬生川通花屋町上る)
TEL (075) 351-9957

●MAP／●

平成29年 京の冬の旅「大政奉還150年記念」

MAP 1

●MAP／●C4 ●

京つけもの西利

〒600-8823
京都市下京区花屋町通
櫛笥西入薬園町157
Tel. Fax (075) 351-7635

●MAP／●

京ゆば

湯葉弥

京都市下京区櫛笥通花屋町上ル裏片町181
TEL 075-351-1378

●MAP／●C4 ●

京つけもの西利

●MAP／●

京都 東急ホテル

〒600-8519 京都市下京区堀川通五条下ル
Tel: 075-341-2411(代) Fax: 075-341-2488
www.kyoto-h.tokyuhotels.co.jp

●MAP／●C4 ●

京銘竹 竹平

www.takehei.jp
京都市下京区大宮通五条上ル6403
Phone 075-841-3803

●MAP／●C4 ●

ヤサカタクシー

(075) 観光予約 **842-1214**
(075) コールセンター **842-1212**

●MAP／●

なが——い、おつきあい。

貯める、運用する、借り入れる、
積み立てる、備える、管理する…
京都銀行は、人生のさまざまなシーンで
皆様を応援します。
お気軽にご相談ください。

飾らない銀行
京都銀行

●MAP／●

おいしい、やさしく。

西利

京都市・西本願寺前
京都市・四條・祇園町

本店／京都・西本願寺前 ☎(075)361-8181
http://www.nishiri.co.jp E-mail:nishiri@nishiri.co.jp

●MAP／●C4 ●

京都水族館
KYOTO AQUARIUM

●MAP／●C4 ●